

2014 年 1 月 7 日

Interphenom、音声から感情を認識して伝えるクラウド型リスニング・デバイス「Listnr」開発 ～パナソニック、Cerevo と共同開発、Kickstarter でクラウドファンディング実施～

株式会社 Interphenom(読み方: インターフェノム)は、設置場所付近で鳴った音を解析し、サーバーを介して遠隔地に通知できるクラウド型リスニング・デバイス「Listnr」(読み方: リスナー)を開発しました。本製品は米国時間で 1 月 6 日(日本時間 1 月 7 日)より Kickstarter を通じたクラウドファンディングを開始、同日より開催される「2015 International CES」に出展いたします。



L i s t n r

Listnr

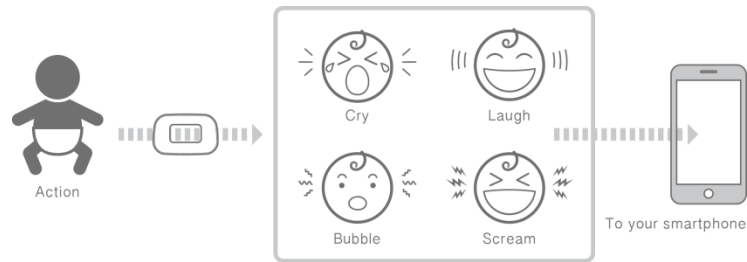
<http://interphenom.com/>

製品概要

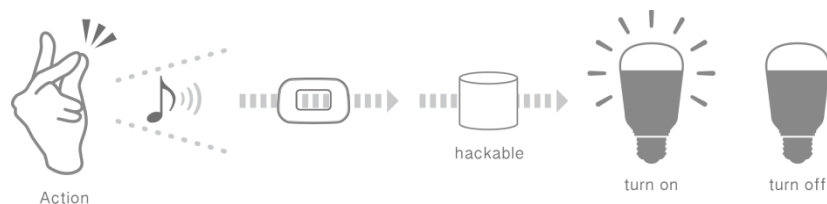
Listnr はインターネット接続機能とマイクを搭載した小型のデバイスです。Listnr で録音した音声はクラウド上に存在するサーバーへ自動でアップロードされ、サーバー側の音声認識エンジンで音声を解析。特定の音声を認識した場合に本体の LED が光って通知するほか、スマートフォンのアプリへインターネット経由で通知を送信したり、スマート家電の操作を自動的に行なったりすることができます。



音声認識エンジンは株式会社パナソニックの技術を採用したほか、製品は株式会社 Cerevo が共同で開発。開発当初は乳児の泣き声から「泣く」「笑う」「叫ぶ」「喃語（乳児が発する意味のない声）」といった 4 パターンの感情を認識し、スマートフォンアプリ上のアイコンで乳児の感情を通知する機能、スマートフォンからコントロールできる照明システム「Philips hue」をフィンガースナップ音（指を鳴らす音）で操作できる機能を提供します。



API を公開し、開発者は Listnr 対応サービスやアプリを自由に開発できます。API は録音した音声ファイルを指定したサーバー（開発者が独自で実装するサーバー）にアップロードできるほか、Interphenom 社が提供する音声認識サーバの解析結果を API 経由で自在に利用することも可能です。



Listnr の開発にあたり、Interphenom は株式会社 ABBALab の支援プログラム「ABBALab Farm Program」の認定を受けることも決定しました。同プログラムのうち、発案者や開発者の権利を明確にした業務委託契約形態である「Budget Type」による資金提供および DMM.make AKIBA という開発拠点の提供を受け、Listnr の製品開発を本格スタートしています。

Listnr は、1 月 6 日より Kickstarter にてクラウドファンディングを開始、支援者を募ります。支援が 50,000 ドルに達成した時点で開発が決定、8 カ月後に支援者に向けて製品をお送りする予定です。また、75,000 ドルを達成した場合には Android アプリの開発も決定します。

支援概要

- ・5ドル: ポストカード
- ・99ドル: ホワイトモデルの Listnr を優先的にお届け(限定 150 口)
- ・119ドル: ホワイトモデルの Listnr を Kickstarter 価格でお届け
- ・129ドル: Kickstarter 限定 Azzurra(アズズーラ)カラーモデルをお届け(限定 100 口)
- ・139ドル: Kickstarter 限定 Panache(パナッシュ)カラーモデルをお届け(限定 50 口)
- ・199ドル: ホワイトモデルの Listnr 2 台をお届け

・399ドル: ホワイトモデルの Listnr 4 台をお届け

・1,999ドル: Listnr 初回生産時の工場見学にご招待と名前入りのホワイトモデル Listnr 2 台をお届け(限定 10 口)



Listnr 開発の経緯

Listnr は、植物や自然をモチーフに様々なコミュニケーションプロダクトのデザインを手がけるボタニカルデザイナーでもあり、クラウドファンディングによる費用調達でニューヨークスタートアップの実態を探る取材プロジェクトを 2 度達成した江原理恵のアイデアから生まれた製品です。

Listnr の「音を使ったコミュニケーションデバイス」というコンセプトを実現したいと考えた江原がハードウェア・スタートアップ向け開発・検証施設「DMM.make AKIBA」に相談。DMM.make AKIBA に入居する Cerevo と ABBA Lab が江原と打ち合わせの場を持ったことから、Listnr プロジェクトがスタートしました。

遡ること 2014 年の春、パナソニックの研究開発部門では、製品化の出口を探っていた音声認識エンジンがありました。これを用いた家電製品を世に出そうと、開発スピードに優れるベンチャー企業の Cerevo と共同で、夏頃からプロトタイプの開発に着手。このプロトタイプが江原のアイデアと親和性が高いと判断し、パナソニック・Cerevo が共同での製品開発を江原に提案。ABBA Lab は江原の製品アイデアを受け、「ABBA Lab Scholarship」に採択し ABBA Lab が主体となってプロトタイピングに必要な予算を設定し製品開発のための業務や権利に関する契約をプロジェクト実施者と取り交わす「Budget Type」を江原と契約、Listnr の本格的な開発が始まりました。

開発を続ける中で、量産化にむけた市場調査、PR ならびに量産モデル開発資金調達を目的とし 2015 International CES の出展および Kickstarter でのクラウドファンディング実施を決定。デザイン面では Cerevo のスマート電源タップ「OTTO」を手がけたデザイナーの柳澤郷司氏がプロジェクトに参加、さらに Listnr 開発チームとして Cerevo のメンバーも参画し、Cerevo の中山浩一が代表となる形で、Listnr を開発・生産するハードウェア・スタートアップ「株式会社 Interphenom」の設立が決定しました。

株式会社 Interphenom は、ABBA Lab から「Invest Type」の追加支援も決定し、1 月末に設立が完了次第 ABBA Lab からの出資を受ける予定です。

Listnr は「聞く人」という意味の「Listener」という単語を元にした造語で、音を発生するスピーカーとは逆に、音を聞くことに特化したデバイスという製品コンセプトを表しています。「人間の耳を拡張することで、もっといろいろなものとコミュニケーションしていきたい」という思いが Listnr には込められており、Interphenom は Listnr を通じて音を使ったイノベーションで世界に挑戦していきます。



仕様

無線 LAN: IEEE 802.11b/g/n(2.4GHz)

対応 OS: iOS 8 以降(Android アプリは支援総額が 75,000 ドルを達成した時点で開発。対応バージョンは Android 4.4 以降)

専用 AC アダプターによる給電(USB 給電可)

本体サイズ: 高さ 68mm、幅 112mm、奥行き 68mm

重量: 未定(100g 前後を予定)

2015 International CES 出展情報

会期: 1 月 6 日～1 月 9 日(米国時間)

出展場所: Sands, #74761

画像素材はこちらの URL からダウンロードしてご利用ください

http://interphenom.com/media/listnr_image.zip

問い合わせ先

Interphenom.com

info@interphenom.com